

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

道路への落石を防ぐ
施設をつくります

地元
の声

- ・たんばら地区への唯一のアクセスルートであるため、安全に通れるようにしてほしい。(地元住民)
- ・落石が発生すると孤立してしまうため、安全に通れるようにしてほしい。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: 沼田市上発知町
- 事業内容: 落石対策 1箇所
- 事業期間: 令和7年度～
- 現在の交通量: 1,741台/日(自動車) (令和3年度)
- 緊急輸送道路区分: 指定無し

事業前

- ◆ 道路法面の浸食が進行しており、大雨等の際には、落石や土砂崩落が発生して道路が寸断され、孤立集落が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 法面の落石対策を行うことで、落石や土砂崩落による道路の寸断を防止し、孤立集落が発生するリスクを軽減します。



事業後のイメージ

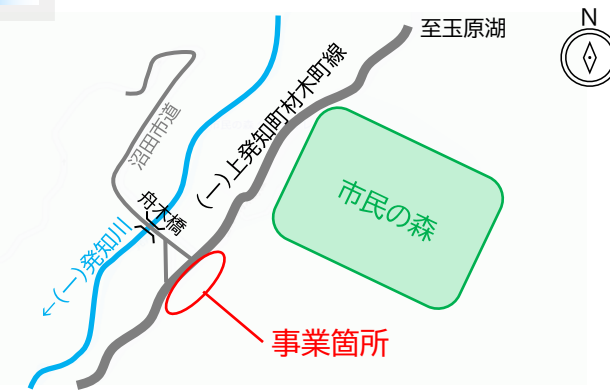
成果を示す項目	実施前
落石危険箇所数	1箇所



実施後(目標)
0箇所



事業の進捗状況(令和8年3月末現在)



至沼田市内

今、何をしているか

令和7年度から新規事業化し、現地調査・測量に着手しました。
令和8年度は対策工法を決定し、国有林管理者との協議を実施します。

